

ジオパークを自転車で走る

鳥取駅〜東浜駅／3月19日(土)
男子バレーボール元日本代表で
本市観光大使の山本隆弘さんと一
緒に自転車で行くジオサイクリン
グが行われ、約140人が参加し
ました。小雨が降る天気となりま
したが、参加者は、鳥取砂丘や浦
富海岸など世界ジオパークの景色
を楽しみながら走りまわりました。
途中の休憩所では、地元ボランティア
が参加者を「おもてなし」。山本
大使は、温かい地元特産品を食べ
ながらボランティアとのふれあひ
を楽しんでいました。



新たな防災拠点が開所

東町二丁目地内／3月29日(火)
昭和43年に開設し、老朽化が進
んでいた庁舎を新築移転した鳥取
消防署東町出張所の開所式が行わ
れました。新築移転に伴い、消防
業務の高度化への対応や、新たに
救急車を配備することで、中心市
街地の消防・救急機能が図られて
います。式典の最後には、久松公
園で倒れている男性を発見したと
の想定で訓練を実施。心肺蘇生か
ら救急隊への引き継ぎなどを実演
し、出席した関係者から大きな拍
手が送られていました。



おいしいパンはいかが?

上町地内／3月27日(日)
鳥取東照宮で「とっとり春のパ
ンまつり」が開催されました。今
年で4回目となるまつりには、市
内外から40店以上が出店。個性豊
かな創作パンのほか、雑貨などの
魅力的な商品が並んでいる店もあ
りました。この日は天気も良く、
イベント開始前から目的のパンを
求めて多くの人が並ぶと、店先に
並んだパンはあっという間に売
れていきました。パンを購入した
人は、春の陽気を感じながら早速
パンを食べていました。



白亜の洋館に立体映像を投影

東町二丁目地内／3月26日(土)
3月26日から30日までの5日
間、仁風閣において、3Dプロジェ
クションマッピングが上映されま
した。映像は若桜鉄道のSLから
始まり、「因幡の白うさぎ」が案
内役になって鳥取砂丘や湖山池
のほか、県東部4町の観光地など
を巡っていきました。上映期間中、
仁風閣には約1万1000人が来
場。訪れた人は、白亜の洋館に映
し出された迫力ある映像を見て、
普段とは違った雰囲気での仁風閣
を楽しんでいました。



里山保育の保育園で入園式

国府町中河原地内／4月2日(土)
里山保育を実践している「いき
いき成器保育園」で入園式が行わ
れました。開園して9年目の今年
は17人の入園があり、当初4人の
園児で始まった里山保育もすっ
かり地域に溶け込んだものとな
りました。この日、保護者や職員、
地域の人たちが見守る中、緊張し
た面持ちで入場した園児たちは、
一人ひとり自分の名前と歳と好き
な食べ物や元気に発表しました。
その後プレゼントが手渡され、満
面の笑みで受け取っていました。



心と体を癒やしましょう

河原町曳田地内／4月3日(日)
縁結びと美の女神「八神姫」を
祭る売沼神社で、ヨガの体験と健
康で美しくなる食についての講
座が行われ、11人が参加しまし
た。ヨガ講師の田邊夏紀さんとと
もに、参加者は神聖なエネルギー
に包まれながら心と体をリラック
スさせました。体験後、野菜ソム
リエの「長島明子」さん作「季節の
スムージー」をいただきながら、
健康で美しくなる食についての講
座を聞き、心と体を癒やしてくれ
る幸せな時間を過ごしました。



「むら・まち支え合い共生の里」協定調印式

東町二丁目地内／3月25日(金)
佐治町福園集落と城北地区が連
携して活動を実施する「むら・ま
ち支え合い共生の里」協定調印式
が知事公邸で行われました。農村
と市街地住民が連携して農地保全
や収穫体験などに取り組み、交流
を深めながら農業・農村の活性化
をめざす取り組みです。県の「とっ
とり共生の里」づくりの一環で、
佐治町では平成27年度にスタート
した余戸集落と株式会社旺方ト
レーディング、河本集落と富桑地
区に続いて3例目となります。



満開の桜を愛でる

鹿野町鹿野地内／4月2日(土)・3日(日)
桜の名所として知られる鹿野城
跡公園で、恒例の「鹿野桜まつり」
が開催され、週末は多くの花見客
でにぎわいました。春の暖かな日
差しの中、公園内のお堀端には約
500本のソメイヨシノが咲き誇
り、桜餅やお団子などを片手に桜
を愛でる家族連れや、カメラを向
ける写真愛好家の姿が見られまし
た。また、夕方から夜間には、桜
にライトアップが施され、訪れた
人は幻想的な夜桜の雰囲気を楽し
んでいました。

